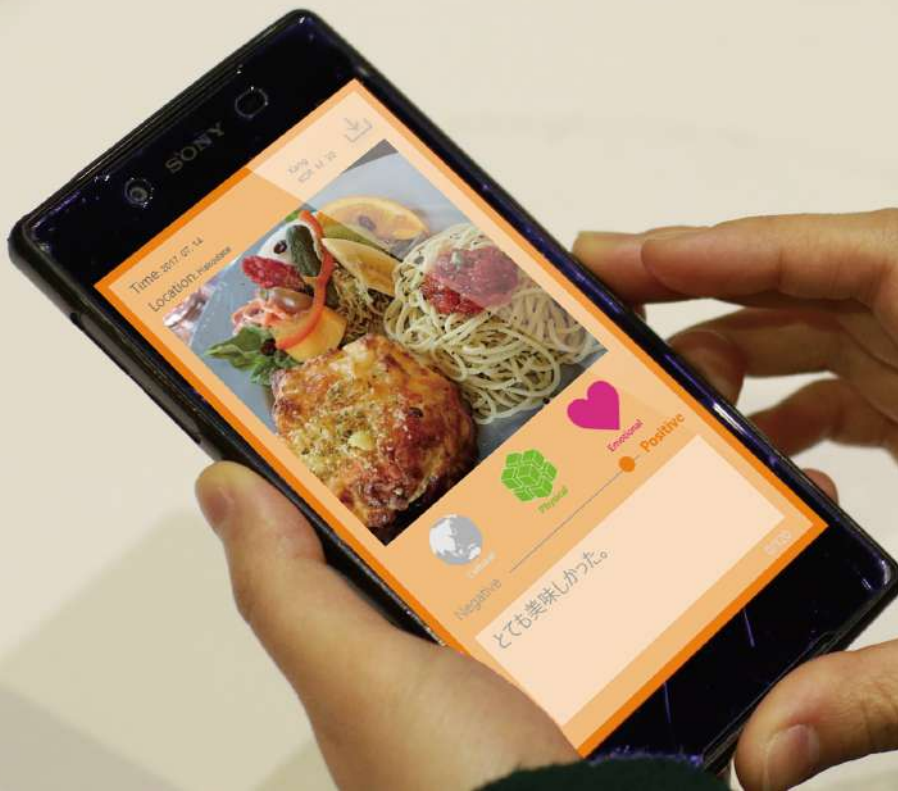




Androidはこちらから



# CanCam

## 概要

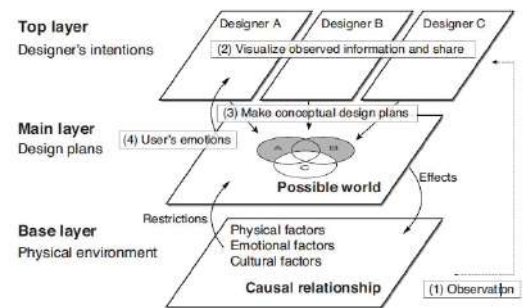
CanCamとは、拡張型 ADT モデルとカメラを用い、論理的デザインプロセスを支援するためのアプリケーションである。昨年の Hncamera( カテゴリーカメラ)を改善し、更にわかりやすいアプローチを可能にした。拡張型 ADT モデルを用いることでより論理的に写真を使用でき、情報の可視化により言語の壁を乗り越えて分析することが可能である。

## 拡張型 ADT モデル

拡張型 ADT モデルでは、最下層に物理的、感情的、文化的の3つの要因を包含している。

- (1) 物質的要因：「メンタルモデル」「アフォーダンス」のような人工的な要因
- (2) 感性的要因：「ユーザーの心理」「感情」のような人間的な要因
- (3) 文化的要因：「文化」「習慣」のような、人間や人工物に囲まれた状況

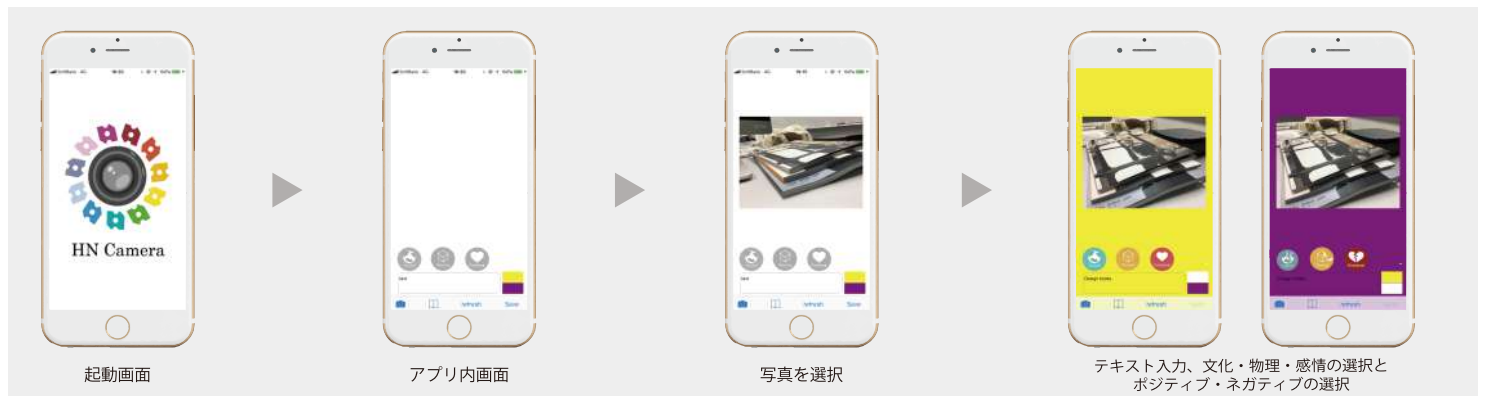
人の感情とその背景との動的な関係を記述する拡張型 ADT モデルを用いて、デザインプロセスにおける共同制作の効果に対する理解を私たちにもたたらす。



## 初期の Hncamera

昨年度に開発された、写真を用いた論理的デザインプロセスを支援するためのアプリケーションである。物理的、文化的、感情的の3つの要素のスタンプ、コメント付与、背景色の変更、状態分別の機能が実装されている。

Hncamera の画面遷移図



# CanCam の画面遷移図



## システム・UI 改善

前期は国際デザイン交流会 2017 (ISDW2017) にアプリケーションを持っていくために、後期は ISDW2017 でのフィードバックを受け、アプリケーションの改善を行った。主に改善した点は前期で 5 箇所 (改良 2、新機能 3)、後期で 3 箇所 (改良 2、新機能 1) ある。



## 今後の課題

追加機能として、グループ内で写真の共有ができるようにする。  
印刷する用紙サイズに合わせて自動でサイズの調整ができるようにする。